

SECTION 5

修理の手引き

5.1 VR-A400 バージョンアップ作業手順

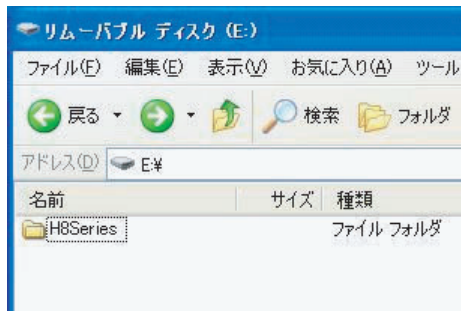
VR-A400 のバージョンアップの修復作業方法を記載します。

※注意※

- ・ VR-A400 はバージョンアップを実施すると、HDD 接続情報も含め設定が初期化されます。(但し、HDD 内のデータについてフォーマットされるわけではありません。)
- ・ ファームの新旧を問わず VR-A400 のファームウェアが入っている USB フラッシュメモリを接続した状態で VR-A400 を起動すると、自動的にバージョンアップ動作に入ってしまうのでご注意ください。

5.1.1 用意するもの及び準備すること

- ・ 各自 USB フラッシュメモリを用意下さい。
- ・ 準備として入手した Zip ファイルを解凍して、USB フラッシュメモリのルートの「H8Series」フォルダ内にファームウェア (拡張子「.bin」のファイル) が置いてある構成で保存して下さい。



- ・ USBフラッシュメモリのルート
 - └ 「H8Series」のフォルダ
 - └ VR-A400のファームウェア (拡張子「.bin」のファイル)

5.1.2 作業内容

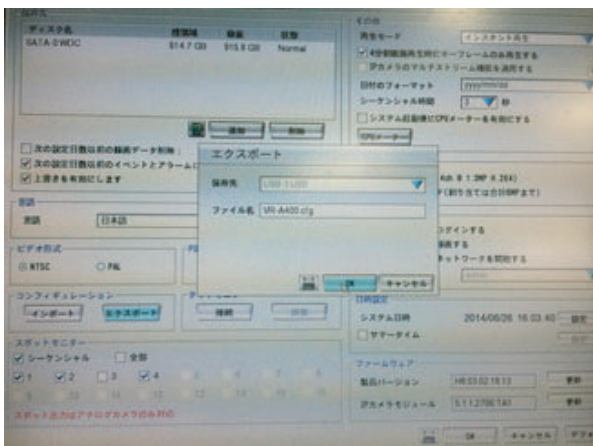
5.1.2.1 設定の保存

VR-A400 はバージョンアップすると設定が初期化されてしまうので、バージョンアップ実施前に以下の要領で設定を保存して下さい。

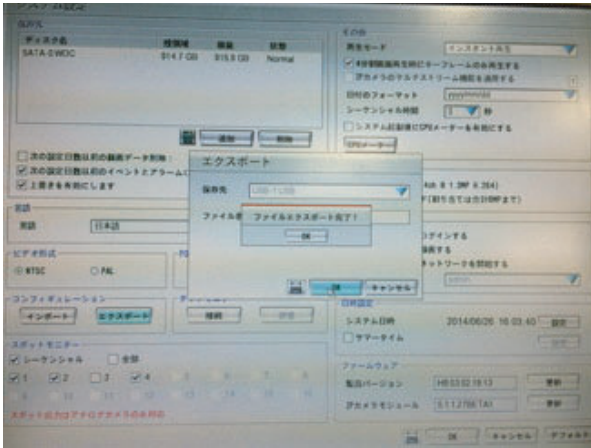
- (1) 設定の保存をする時は、VR-A400 に USB フラッシュメモリを接続し、「Setup」→「System」内の「コンフィグレーション」の「エクスポート」ボタンを押して下さい。



- (2) 接続した USB フラッシュメモリが認識されていることを確認して、「OK」ボタンを押して下さい。ファイル名欄の名称で USB フラッシュメモリ内に保存されます。



(3)「ファイルエクスポート完了」画面が出れば保存作業完了です。「OK」ボタンを押して下さい。



5.1.2.2 VR-A400 のシャットダウン

Setup 画面を閉じて、ライブ映像の状態にして、画面左下の電源マーク (終了) ボタンを押して、「ログアウト」画面内の「電源切断」ボタンを押して、シャットダウンして下さい。

シャットダウン後は電源を抜いて下さい。

5.1.2.3 VR-A400 のバージョンアップ

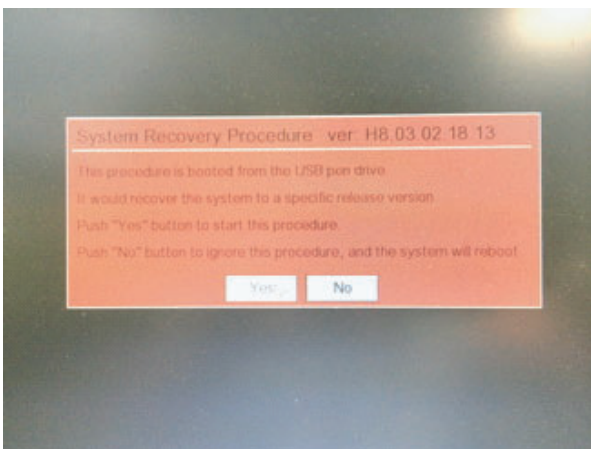
VR-A400 のファームウェアが入っている USB フラッシュメモリを接続したまま起動すると、自動的にバージョンアップ動作に入ります。

よって、バージョンアップ完了後の再起動時に USB フラッシュメモリが接続されたままになっていると、再度バージョンアップ動作になってしまいますので、注意して下さい。

- (1) VR-A400 のファームウェアが入っている USB フラッシュメモリを接続します。
- (2) VR-A400 の電源を接続します。
- (3) 起動動作開始後しばらくすると、バージョンアップ作業確認画面が表示されます。

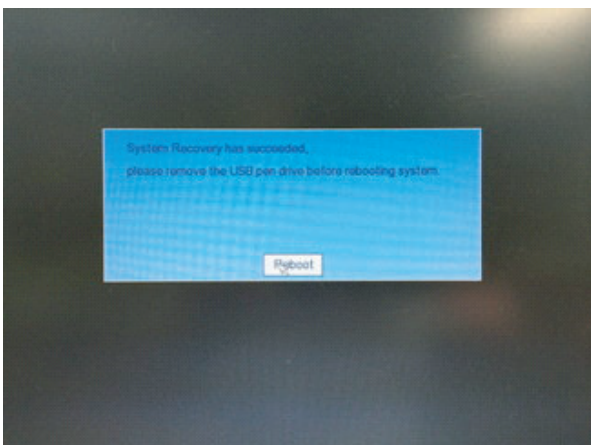
「Yes」ボタンを押すと、バージョンアップが始まります。

もし、バージョンアップをやめる場合はこの時点で「No」ボタンを押して、USB フラッシュメモリを抜いて下さい。バージョンアップ中には中止することはできません。



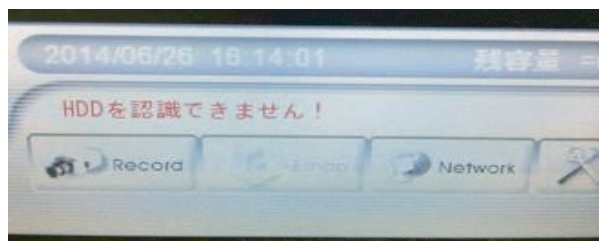
(4) バージョンアップが完了すると再起動確認画面が表示されます。

再起動確認画面内の「Reboot」ボタンを押すと再起動動作に入りますが、押さなくても 30 秒後には自動的に再起動動作に入ってしまうので、USB フラッシュメモリはここで必ず抜いて下さい。

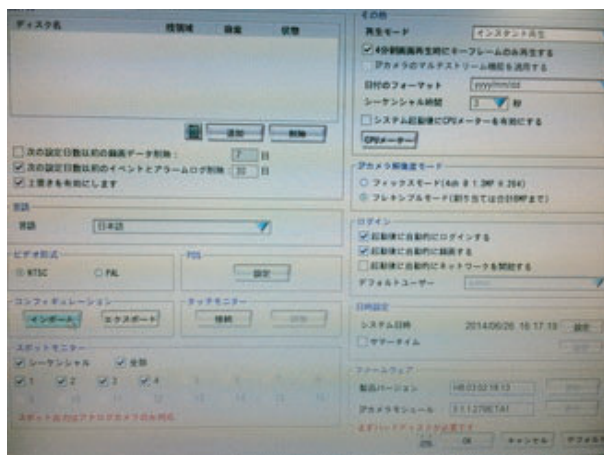


5.1.2.4 設定の読み込み

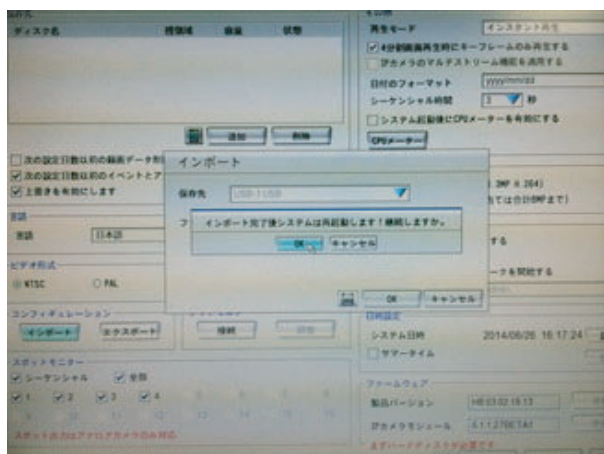
VR-A400 はバージョンアップを実施すると、HDD の接続情報も含め設定が初期化されますので、バージョンアップ実施後の表示画面には、下記のようなエラーが表示されますが、バージョンアップ前に保存した設定を読み込むことによって、エラー状態が解消されてバージョンアップ前の設定で運用することが可能となります。



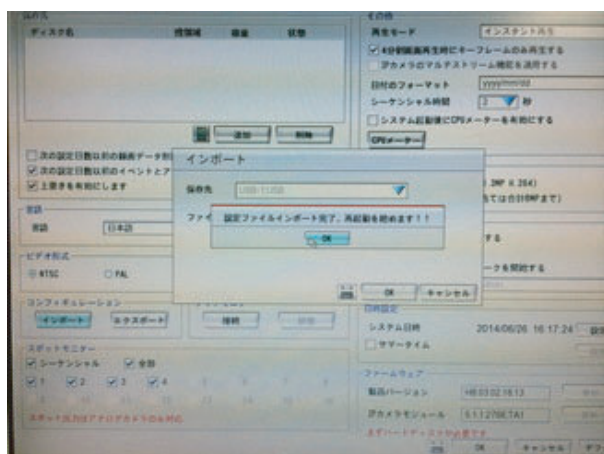
- (1) 設定の読み込みをする時は、VR-A400 に保存した設定ファイルが入っている USB フラッシュメモリを接続し、「Setup」→「System」内の「コンフィグレーション」の「インポート」ボタンを押して下さい。



- (2) 接続した USB フラッシュメモリが認識されていることを確認して、「OK」ボタンを押して下さい。「インポート完了後システムは再起動します！継続しますか。」のメッセージが表示されますので「OK」ボタンを押して下さい。



- (3) 「設定ファイルインポート完了、再起動を始めてます！！」画面が出れば設定読み込み作業完了です。USB フラッシュメモリを抜いて「OK」ボタンを押して下さい。



5.1.2.5 作業完了

再起動が完了すれば作業完了です。

「Setup」→「System」内の右下「ファームウェア」の「製品バージョン」が最新のバージョンになっていれば OK です。

5.1.2.6 参考情報

(1) 「ログイン」画面について

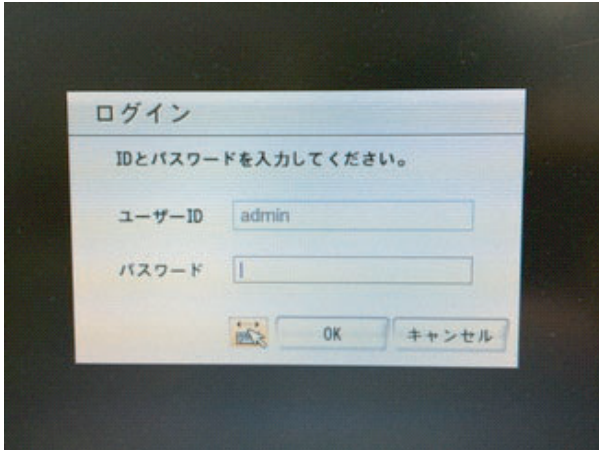
「Setup」ボタンや電源マークボタンを押すと、「ログイン」画面が表示されます。

ユーザーID やパスワードはお客様環境により変更されている場合がありますが、変更されている場合はお客様に確認して下さい。変更されていない場合は、デフォルトになりますので、

ユーザー ID : admin

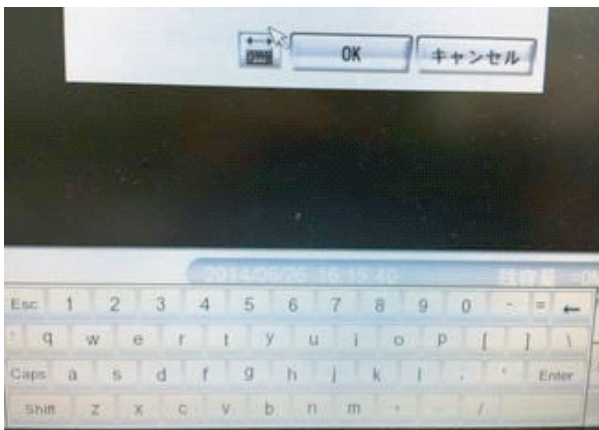
パスワード : admin

を入力して下さい。



(2) キーボード表示について

「ログイン」画面の下方にあるキーボードボタンを押すと、ソフトウェアキーボードが表示されます。パスワード入力時にご利用下さい。Esc ボタンで消すことができます。



(3) 設定が保存できなかった場合

「設定が保存できなかった」もしくは「設定を保存し忘れた」状態でバージョンアップを実施すると HDD の接続情報も含め設定が初期化されてしまう為、運用状態を復元することができません。

その場合、取扱説明書を読んで手動で各種の設定を実施して下さい。尚、HDD の接続については「Setup」→「System」内の「保存先」に HDD が表示されていない状態になっていますので、「追加」ボタンを押して、リストに表示されている HDD をフォーマットせずに追加して下さい。

フォーマットをしないので、追加作業だけで過去の映像も確認でき、その後の運用も継続できます。

